



学校だより



NO. 427

名草小ホームページ <http://www.wakayama-wky.ed.jp/nagusa/index.html>

いよいよ 名草山登山がはじまります

学校長 山本 紀代

名草小学校の伝統行事「名草山登山」の計画ができました。

昨年は、インフルエンザの流行によって、登山を中止しなければならない学年がありました。

年末からインフルエンザやノロウイルスの流行が続き、市内で学級閉鎖をする学校も出ています。名草小学校では、ご家庭の協力もあり、今のところはあまり影響を受けていません。

名草っ子の大事な思い出のひとつとして、年に1度は経験させたいと考え、1月末の子どもセンターにも名草山登山を組み込みました。保護者の方も含めて、たくさんの申し込みがありました。学校で実施する学年のコースとは、一部異なるコースです。

名草山は、意外にも険しくてハードな山です。山頂からの景色の素晴らしさは、登った人にしか分かりませんが感動します。

子供だけでなく、ご家族の方にもこの感動を共有していただ

けることで、名草山がより身近な山になるのではないのでしょうか。

遠くに水平線を追いながら一望すると、この地域のよさがあらためて感じられます。ここで育つことに誇りをもてる機会としても、続けていきたい行事です。

名草山登山予定日

6日(水) 2年<4年・5年>

7日(木) 5年

8日(金) 1年・4年・6年

12日(火) <3年>

13日(水) <2年>

14日(木) 3年

15日(金) <1年・6年>

※< >は、予備日の設定です。

心を育てる

子供の心を知るための「傾聴」

毎日のように報道される「いじめ」「体罰」。これらは、あってはならないことです。学校として、「行為そのものを根絶しなければならない」という強い姿勢で臨みます。

本当に辛いことや苦しいことに直面した時、誰かに相談したり、助けを求めたりすることができる人ばかりではありません。自分で、初期の不快感や困り感を訴えることができればいいのですが、周りの者が表情や会話から小さなサインを見つけることで早期解決につなげたいと願っています。

まずは、子供が心を開いて自分の思いを伝えられる関係を築きたいものです。「傾聴」とは、カウンセリングやコーチングで使われるコミュニケーションスキルですが、ここでは、子供の心を知るためのききかたとして「傾聴」を考えました。その基本的な方法は、次の4点です。

- ① 注意深く、丁寧に耳を傾ける
- ② 感情や気持ちをききとる
- ③ 説教や評価をしないで、受容・共感してきく
- ④ おとな(親)の尺度ではなく、子供の尺度を探しながらきく

「ならぬものは

ならぬものです」

最近耳にすることが多くなった言葉の一つです。解釈の仕方によっては、「聞く耳をもたない」「一方的に価値を押しつける」ようにも思えますが、その背後には会津藩が行った日本有数の教育理念があります。その代表として取り上げられるのが、前述の言葉が最後に示された「什(じゅう)の掟」です。それには、短い言葉で人としての生き方が示されています。

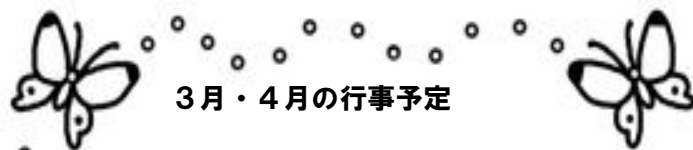
「虚言をいふ事はなりませぬ 卑怯な振舞をしてはなりませぬ 弱い者をいぢ(じ)めてはなりませぬ」等は、今でも通用するものだと思います。

柔と剛を兼ね合わせた心の教育が必要です。



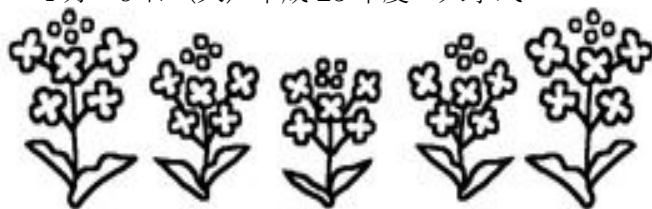
2月の 行事予定

- 5日(火) 児童会選挙
- 6日・20日(水) 委員会
- 9日(土) 市P研修会
- 11日(月) 建国記念の日
- 13日・27日(水) クラブ
- 14日(木) 名草保育所学校見学
紀三井寺苑訪問(4年生)
- 16日(土) 明和中学校入学説明会
- 19日(火) 授業参観・懇談会
書き初め会校内作品展
- 21日(木) 新入児説明会
学校評議員会兼外部評価委員会



3月・4月の行事予定

- 3月 1日(月) お別れ集会(会場の都合により、座席をご用意することはできませんが、参観いただけます。詳細は、後日配布予定のプリントをご参照ください。)
- 3月 5日(火) お別れ遠足(6年生)
- 3月 19日(火) お別れ式・卒業式
- 3月 21日(木) 給食終了
- 3月 22日(金) 終業式
- 3月 29日(金) 離任式
- 4月 8日(月) 平成25年度 1学期始業式
- 4月 9日(火) 平成25年度 入学式



5年生の学習内容から、「校内全ての男子トイレの入り口にカーテンが欲しい」と思っていることが、分かりました。「学校の環境が良くなることだから、何とか実現させたい。」と思う担任の後押しもあって、代表の子供3人が、校長室にやって来ました。

- ①話しに来た理由をきちんと説明できた
- ②みんなが気持ちよく過ごせる学校にする内容である
- ③実現させるために行動した

ことが、うれしかったです。



地域の業者さんが、細かい注文を快く受けてくださり、子供の思いに合う商品を安価で提供してくださいました。

登校してカーテンを見つけた子供たちは、すぐさま担任に喜びを伝えたそうです。

休憩時間に私の姿を見つけた子供は、笑顔で走り寄って「ありがとう！」と。

また、再び学級の代表が正式にお礼を伝えるにも来てくれました。



名草小学校の教育推進に
ご理解いただき
ありがとうございます。
お気づきのことがございましたら、
ご意見を御聞かせ下さい。
学校の郵便受けに入れていただく
か、お子様を通してお届け下さい。